

令和 6 年度  
事務事業評価シート  
( 社会教育・スポーツ課 )

総合評価ランク

A	優れた取組みが多く、十分成果が上がっている
B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている
C	成果が十分に上がっておらず、改善の余地が多い
D	成果がほとんど上がっておらず、抜本的な見直しが必要

目 次

1 一人一人の主体的な学習と社会参加の推進	
(1) のへじ元気講座	1
(2) ハッチョウトンボ観察会	2
(3) 町文化賞、教育委員会文化賞の表彰	3
2 次世代を担う青少年の育成	
(1) 子ども会事業	4
3 地域を支える人材の育成	
(1) 生涯学習大学	5
4 学校・家庭・地域の連携による社会全体の教育力の向上	
(1) 家庭教育推進事業	6
(2) いのちのお話出前講座	7
5 生涯スポーツの普及・振興	
(1) 町スポーツ賞、教育委員会スポーツ賞の表彰	8
(2) 学校体育施設の開放促進	9
6 青少年スポーツの振興	
(1) スポーツ少年団への支援と育成	10
(2) 青森県小学生スキー大会の開催	11
7 競技スポーツの推進	
(1) 青森県民駅伝競走大会選手強化支援	12
(2) 町スポーツ協会活動支援	13
(3) 競技スポーツ強化支援事業	14
8 社会体育施設・設備の整備・運営	
(1) 体育施設の総合的な修理修繕と運営	15



## 事務事業評価シート

施 策 名	一人一人の主体的な学習と社会参加の推進	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	のへじ元気講座		

事業の目的・内容	参加者の自主的な学習意欲を促進し、相互交流を通して地域活性化を図り町を「元気」にすることと、参加者一人ひとりが生きがいを見つけ「元気」な生活を送るための心と体の健康づくりを目的に実施する。			
事業の対象	成人			
事業費	年度	令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算
	金額	50 千円	63 千円	56 千円

事業の実績・成果等（数値）	受講料 1,000円 受講者26名、延べ受講者110名 ①「野辺地町の郷土料理（歴史編）」（歴史民俗資料館 山崎杏由氏） ②「野辺地町の郷土料理（実践編）」（商工会女性部） ③「日本銀行出前講座」（日本銀行青森支店） ④「秋の芸術鑑賞会」（町外研修：青森公立大学国際芸術センター青森ほか） ⑤「心と身の回りのお片付け教室」（HLC おいらせ 長沖 みのり氏） ⑥「簡単エアロビ教室」（フィットネスインストラクター 館 信子氏） ⑦「レザークラフト体験」（公立小川原湖青年の家）			
---------------	---	--	--	--

事業の評価（自己評価）	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	・年配の方の生涯学習の場として役割を果たしているが、男性の参加者がいないため、参加を促進する内容、広報を検討する。 ・年配の方が多いため、受講料以外の自己負担（材料費等）がなるべく発生しないよう工夫している。 ・今後も受講生のアンケート結果を参考に、講座内容を工夫し、より幅広く学習・活動できる場を提供していく。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

## 事務評価委員の評価

総合評価	B
------	---

## 評価委員意見(参考:令和5年度の評価意見)

- ・講師の選定について、継続的な努力をお願いしたい。
- ・講座の開催日をほとんど知らないことが多いので、PRの工夫をお願いしたい。
- ・高齢者が多いとしても継続すべき。
- ・年間のスケジュールが事前に分かっているので、町民に情報をお知らせする時に参加者への呼びかけを工夫して伝えてほしい。
- ・男性も行ってみたいと思ってもらえるようなアイデアがあればよいと思う。
- ・男性向けの講座を考えることも必要かと思う。また、もう少し幅広い講座を検討してみてもどうか。
- ・幅広いジャンルの講座内容で良い事業だと思う。

## 評価委員意見(令和6年度)

- ・毎年違う講座内容を企画するのは大変だと思うが、課題も解決できるように継続をお願いする。
- ・男性の参加がなかなか思うように行かないのが続いている。アイデアを出し合って、ぜひ一人でも参加できるようにしてほしい。
- ・事業の開催が広く知れ渡っていないように感じている。もう少しPRを。
- ・毎年男性の参加者が少ないことが課題にあがっているので、何とか対処法を考えてほしい。みんなの教室の男性の多いサークル等に声掛けしてみてもどうか。

## 事務事業評価シート

施 策 名	一人一人の主体的な学習と社会参加の推進	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	ハッチョウトンボ観察会		

事業の目的・内容	まかど温泉スキー場あったかハウス「まかどの森」前に絶滅が危惧されているハッチョウトンボの生息が確認されたことから、生息域を保護しつつ、その魅力を伝える。平成28年度から、町内小学校3年生を対象に総合的な学習として観察会を実施している。			
事業の対象	町内小学校3年生			
事業費	年度	令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算
	金額	5 千円	10 千円	10 千円

事業の実績・成果等（数値）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハッチョウトンボ生息域内への侵入を規制（6月～10月）し、トンボが生息できる環境づくり・保全を行っている。</li> <li>・観察会は、文化財保護審議委員の高沢岩男氏を講師に招き、実施した。</li> </ul> <p>町内3年生（野辺地小学校／若葉小学校） 実施日：令和6年7月2日（火）10：00～</p>			
---------------	--	--	--	--

事業の評価（自己評価）	必要性（町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。）		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性（施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。）		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性（事務効率化、コスト縮減しているか。）		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度（計画通りに目標を達成できたか。）		
自己評価	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
	自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている
評価説明及び考察、課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハッチョウトンボだけに注目されがちだが、生息する場所である保護区自体はどんな場所であるのかや、どんな環境であるのかも知ってもらうことで保護区の整備にも興味を持ち保護活動につながるのではないかと考えている。</li> <li>・講師を務める高沢氏以外にも講師を務めることができる後継者問題について検討していきたい。</li> </ul>		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

## 事務評価委員の評価

総合評価	B
------	---

## 評価委員意見（参考：令和5年度の評価意見）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校3年生対象で継続してほしい。</li> <li>・保護区域の整備は早急にすべきだと思う。</li> <li>・年々暑さが増して、人も生きる為の工夫が必要なのに、ハッチョウトンボにとってもまかど温泉スキー場あったかハウス「まかどの森」の生息場所に住むのは大変だと思う。なんとか守る方法を考えていただき、この地球共同体を守っていけるようにと希望する。</li> <li>・保護区の整備に力を入れていただき、長くハッチョウトンボを観察できる環境づくりを期待する。</li> <li>・子どもたちに自然の大切さを伝えるよい機会だと思う。ハッチョウトンボが減少傾向にあるとのことなので、保護区の整備について前向きに検討をお願いしたい。</li> </ul>
--

## 評価委員意見（令和6年度）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・講師の後継者を見つけながら、継続をお願いしたい。</li> <li>・自然の大切さを伝える取組はこれからも必要だと思う。ハッチョウトンボが生息できる環境の保全も継続をお願いします。</li> <li>・今後の継続と講師の後継者の育成を望む。</li> <li>・現行の体系で継続していただきたい。貴重な行事でもあるし、子どもにそのことを伝えるためにも必要と考える。</li> <li>・自分のふるさとの宝を知る事業なので、これからも大事に大切につないでほしい。</li> </ul>
---

## 事務事業評価シート

施 策 名	一人一人の主体的な学習と社会参加の推進	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	町文化賞、教育委員会文化賞の表彰		

事業の目的・内容	文化活動において優れた業績をあげ、町の文化振興に寄与した方を表彰する。			
事業の対象	町民一般			
事業費	年 度	令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算
	金 額	67 千円	98 千円	150 千円

事業の実績・成果等 (数値)	●授与式 令和7年2月26日（水） 野辺地町中央公民館 ホール ○町文化賞 ①文化功労賞（個人）1名 ②文化指導者賞（個人）1名 ③文化奨励賞（個人）6名、（団体）1団体 ○教育委員会文化賞 ①文化優秀賞（個人）42名 （団体）1団体 ※令和4年度から町HPに候補者募集の案内掲示。			
-------------------	---	--	--	--

事業の評価（自己評価）	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	・ 関係団体との連携を図るほか、引き続き広報誌と町ホームページで候補者の推薦を呼びかけ、事業を周知し、受賞者漏れを防ぐ。 ・ 時代の流れに合わせた表彰規則、運用要綱等の見直しを随時行う。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

## 事務評価委員の評価

総合評価	A
------	---

## 評価委員意見(参考:令和5年度の評価意見)

- ・PR大使をお願いしてはどうか（QRコードシールを名刺に貼るなど）。
- ・多くの年代の励みとなる事業であり、さらに充実を望みたい。
- ・日頃の努力の積み重ねによって得られる賞なので、町全体で応援し、町の宝(人財)を大切にしている事業として残してほしい。
- ・今後も継続を希望する。
- ・今後も受賞者漏れがないようにお願いしたい。

## 評価委員意見(令和6年度)

- ・受賞者漏れがないようにしつつ継続を望む。
- ・活動している方々の励みにもつながることであり、さらに拡充していただきたい。
- ・今後も継続をお願いする。

## 事務事業評価シート

施 策 名	次世代を担う青少年の育成	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	子ども会事業		

事業の目的・内容	こどもたちの健やかな成長と青少年の育成を目的として実施。 ・子ども会の加入状況 幼児10名、小学生63名、中学生3名 計76名			
事業の対象	子ども会 会員			
事業費	年 度	令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算
	金 額	64 千円	72 千円	80 千円

事業の実績・成果等 (数値)	・活動体験(全2回) ①令和6年8月3日 子ども会夏休みわくわくサマー体験 こども：14名 大人：15名 計：29名 ②令和6年11月2日 棒パン作り こども：20名 大人：15名 計：35名			
-------------------	--	--	--	--

事業の評価 (自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び 考察、課題	・年々加入する子どもの数が減っているが、人生の中でもごく僅かな子供のころに同年代や年上年下の子たちと接しながら普段は中々することのない体験活動をする場というのは貴重であると考えている。そのような場を提供する活動を今後も続けていくために役員会で協議する必要がある。		
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input checked="" type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

## 事務評価委員の評価

総合評価	B
------	---

## 評価委員意見(参考:令和5年度の評価意見)

- ・小学生は町内に約430名程度いるが、子ども会加入者は64名となっており、今後が心配。各町内との連携も視野に入れてはどうか。
- ・事業充実のためには、予算措置も行うべきだと思う。
- ・子ども会の活動をなかなか知ることがないので、文化祭の時にでも活動を知ってもらえるようなコーナーがあってもよいのではないかなと思う。
- ・細々とではあるが、こどもたちが主役で楽しい企画を実施してくれている。こどもの減少は課題ではあるが、居場所を作り続けてほしい。
- ・事業の目的に沿った良い活動だと思う。活動体験の参加者を増やす工夫が必要。
- ・町内の各子ども会の活動を知る場がほしい。

## 評価委員意見(令和6年度)

- ・子どもたちにとって貴重な体験活動の機会になっていると思う。参加者を増やす工夫をしながら継続をお願いする。
- ・今後も継続を望む。
- ・子どもたちの活動の場がこの事業によって増加し、より良い人材が成長することを期待する。
- ・児童数の減少により活動の活発化を図れないのは理解できるが、予算を措置してでも盛り上げていくべきと考える。
- ・事業内容は大変評価できるが、参加する子どもが少ないのは課題である。子ども会に登録する子どもが年々減っていくのは時代の流れで仕方のないことかもしれないが、この活動をたくさんの方に知っていただきたい。

## 事務事業評価シート

施 策 名	地域を支える人材の育成	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	生涯学習大学		

事業の目的・内容	体系的な高度な学習内容の講座を開設し、町民の生涯学習及び社会参加活動による生きがいの創造を推進するとともに、学生が地域活動のリーダーとして活躍することを目指し実施している。			
事業の対象	成人（年間登録制）			
事業費	年 度	令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算
	金 額	102 千円	80 千円	95 千円

事業の実績・成果等（数値）	令和6年7月～令和7年1月 18：00～19：30※一部13：30～ 会場：中央公民館 ホール 受講料 2,000円 受講者数 27名 延べ 105名 ①「野辺地町の俳句の歴史」野辺地町歴史を語る会 会長 鈴木 幹人 氏 ②「鯉ヶ沢町の歴史」鯉ヶ沢町教育委員会 総括学芸員 中田 書矢 氏 ③「健康運動ははじめませんか？」県立中央病院 健康運動指導士 西村 司 氏 境 沙織 氏 ④「消費者トラブルにあわないために」青森県消費者生活センター ⑤「意外にあるある、地元の遺跡」青森県埋蔵文化財調査センター 岡本 洋 氏 ⑥「忍者の秘密」青森大学社会学部 教授 清川 繁人 氏			
---------------	--	--	--	--

事業の評価（自己評価）	必要性（町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。）		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性（施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。）		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性（事務効率化、コスト縮減しているか。）		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度（計画通りに目標を達成できたか。）		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	固定の受講者はいるが、新しい受講生（主に若年層）が少ないため、幅広く興味を持てるような講座の実施が必要である。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

## 事務評価委員の評価

総合評価	B
------	---

## 評価委員意見（参考：令和5年度の評価意見）

- ・講師の選定について、継続的な努力をお願いしたい。
- ・有意義な事業と考える。参加者も多いが、受講料が高いと思う。
- ・町民に広く周知する方法を工夫しつつ、若い人たちも参加したくなる内容も増やしていきながら学びの場を広げてほしい。
- ・全講座出られなくても、1回でも受講料（例えば1回500円など）を支払って学ぶことができればよいと思う。
- ・生きがいを感じることができるというのは全ての面においてプラスになることだと思う。これからも興味がわくすばらしい講座を期待する。
- ・受講内容のジャンルが幅広く充実しているようで良い事業だと思う。幅広い世代で参加できる工夫も必要だと思う。

## 評価委員意見（令和6年度）

- ・若年層の受講生を増やすため、町民アンケートを実施するなどニーズの把握に努めていただきたい。
- ・講座内容の選定も大変だと思うが、新規参加者も増やせる工夫をしながら継続をお願いする。
- ・年を重ねても学びの場は必要なので、今後も継続をしてほしい。
- ・もう少しPRをしてもいいのでは。
- ・受講料は、1講座300円程度でいいのではないかな。
- ・様々な分野の講師がそろっていて大変興味深い事業である。参加者が増えることを期待する。

## 事務事業評価シート

施 策 名	学校・家庭・地域の連携による社会全体の教育力の向上	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	家庭教育推進事業		

事業の目的・内容	多くの保護者が集まる保護者会や、参観日等の機会を活用して、幼稚園、保育園、小中学校の要望に応じて家庭教育支援のための学習会を提供する。			
事業の対象	幼児・児童・生徒とその保護者（町内保育所、幼稚園、小・中学校）			
事業費	年度	令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算
	金額	20 千円	10 千円	60 千円

事業の実績・成果等（数値）	令和6年10月5日（土）野辺地保育園 「運動あそび教室」 アクシススポーツクラブ 玉山 貴宏氏			
---------------	--	--	--	--

事業の評価（自己評価）	必要性（町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。）		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性（施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。）		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性（事務効率化、コスト縮減しているか。）		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分にできている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度（計画通りに目標を達成できたか。）		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	・家庭教育を学ぶ機会を絶やさないように、幼稚園、保育園、小中学校と連携し、対象者から挙げられた事業内容や要望を汲み取りながら継続していく必要がある。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

## 事務評価委員の評価

総合評価	B
------	---

## 評価委員意見（参考：令和5年度の評価意見）

- ・PTA行事と同様の内容なので、各小・中・園の割当て等を検討してはどうか。
- ・年に1～2回では少ないのではないかな。
- ・参観日等を活用できないか。
- ・学校と連携しながらアイデアを出し合い、交流を深める事業になればよいと思う。
- ・とても良い事業なので、もっとPRしてもよいのではないかな。
- ・小中学校でも事業を活用できるような工夫が必要だと思う。

## 評価委員意見（令和6年度）

- ・他の幼保小中学校でも活用できる工夫が必要だと思う。
- ・PRが必要と思う。もっと活用できるチャンスがあれば良い。アイデアがほしい。
- ・もう少し予算措置をして対象も広め、事業を拡大してもいいのではないかな。
- ・町連合PTAの中の事業に加えることはできないものかな。



## 事務事業評価シート

施 策 名	学校・家庭・地域の連携による社会全体の教育力の向上	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	いのちのお話出前講座		

事業の目的・内容	児童とその保護者を対象に、男女の体の違いや妊娠・出産の知識を正しく伝えることで性と心の教育及び親子の絆を深めてもらうため、青森県助産師会に依頼し「いのちのお話出前講座」を実施。 ※令和4年度まで県の地域自殺対策強化事業費の補助を受けていたが対象外となり、令和5年度より町費で実施。（助産師会へ県の補助が出ることで委託料が減額された） ※令和6年度は小学校側の意向により実施せず。野辺地中学校にて沐浴体験実習を実施。			
事業の対象	中学校3年生（沐浴体験実習）			
事業費	年度	令和5年度決算	令和6年度決算	令和7年度予算
	金額	32千円	30千円	50千円

事業の実績・成果等（数値）	令和6年12月16日（月） 野辺地中学校 家庭科保育学習の一環として、青森県助産師会に依頼し幼児の発達や生活について学ぶことを目的として実施した。 （人形を使った沐浴、着替え体験・妊婦ジャケット体験）
---------------	--

事業の評価（自己評価）	必要性（町民ニーズに変化があり、事業を行う必要がある。）		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性（施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。）		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性（事務効率化、コスト縮減しているか。）		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度（計画通りに目標を達成できたか。）		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	授業だけではなく、体験を通していのちの大切さや自分が大事な存在であることを心が不安定になりがちな思春期に再確認する機会となった。 ※いのちのお話については、様々な家庭環境に配慮しながら令和7年度以降も実施する予定である。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

## 事務評価委員の評価

総合評価	A
------	---

## 評価委員意見（参考：令和5年度の評価意見）

・「いのちの大切さ」について、町をあげて取り組んでいることをもっと広くPRしてほしい。  ・担当課評価のとおり。  ・たった1つで大切な命の尊さを学ぶ良い講座なので、今後もぜひ継続を希望する。  ・性教育の在り方を考えていく必要が、以前にも増してあると思う。  ・いのちに対する思いとともに、親子の絆を親も子も改めて見つめ直せる機会であると思うので、継続してほしい。  ・親子の絆、いのちの大切さを学べるすばらしい事業で、これからも必要だと思う。
---

## 評価委員意見（令和6年度）

・毎年継続していただきたい。  ・これからも必要な事業だと思う。内容も状況により変更して継続をお願いする。  ・様々な家庭の事情に配慮しながらも、いのちに関する話は大切な場であると思われるので、継続していただきたい。
--

## 事務事業評価シート

施 策 名	生涯スポーツの普及・振興	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	町スポーツ賞、教育委員会スポーツ賞の表彰		

事業の目的・内容	スポーツ競技大会において優れた成績をおさめた者を表彰し、野辺地町のスポーツの普及、振興を促進することを目的とする。			
事業の対象	野辺地町表彰規則による（町民ほか）			
事業費	年度	令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算
	金額	286 千円	316 千円	474 千円

事業の実績・成果等（数値）	●授与式 令和7年2月26日（水） 野辺地町中央公民館 ホール ○町スポーツ賞 ①スポーツ功労賞1名 ②スポーツ大賞（個人）1名 ③スポーツ賞（個人）7名 ④スポーツ優秀選手賞（個人）22名（団体）4団体 ○教育委員会スポーツ賞 ①生涯スポーツ優秀賞（個人）12名（団体）1団体 ②スポーツ優良賞（個人）1名 ③スポーツ奨励賞（個人）8名（団体）2団体			
---------------	--	--	--	--

事業の評価（自己評価）	必要性（町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。）		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性（施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。）		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性（事務効率化、コスト縮減しているか。）		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度（計画通りに目標を達成できたか。）		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	・関係団体との連携を図るほか、引き続き広報誌と町ホームページで候補者の推薦を呼びかけ、事業を周知し、受賞者漏れを防ぐ。 ・時代の流れに合わせた表彰規則、運用要綱等の見直しを随時行う。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

## 事務評価委員の評価

総合評価	A
------	---

## 評価委員意見（参考：令和5年度の評価意見）

- ・表彰基準の吟味を継続してほしい。
- ・今後とも継続・充実を希望する。
- ・今後も受賞者漏れがないようにお願いしたい。

## 評価委員意見（令和6年度）

- ・今後も受賞者漏れがないようお願いする。
- ・継続を希望する。
- ・競技者の目標ともなり、継続を願いたい。
- ・行っている事業は素晴らしいものだと思う。

## 事務事業評価シート

施 策 名	生涯スポーツの普及・振興	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	学校体育施設の開放促進		

事業の目的・内容	スポーツ活動の普及・振興を目的として町内小・中学校の体育館、校庭を児童・生徒が使用していない時間に開放する。			
	年間で使用する団体へは一年ごとに申請書を提出してもらうこととしている。			
事業の対象	町民			
事業費	年度	令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算
	金額	0 千円	0 千円	0 千円

事業の実績・成果等 (数値)	令和6年度 利用回数			
	年間開放回数 922回			
	野辺地小学校	474回	(5団体)	
	若葉小学校	235回	(3団体)	
	野辺地中学校	213回	(5団体)	

事業の評価 (自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び 考察、課題	・多くの団体が体育館を利用し、活動が行われている。 ・窓や入口等の施錠忘れや喫煙の注意など度々注意喚起を行っている状態である。 ・今後、小学校統廃合もあるため、今一度注意喚起や意見交換等を行う会議を実施する予定。		
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

## 事務評価委員の評価

総合評価	A
------	---

## 評価委員意見(参考:令和5年度の評価意見)

- ・施設はもちろん駐車場利用等についても、学校に迷惑をかけないように指導してほしい。
- ・多くの団体が利用しており、継続していくべきと思う。
- ・学校の理解があってスポーツ活動ができるので、使用している団体の皆様もマナーを守りながら、感謝の気持ちを持って使用するようお願いしたい。
- ・町内でたくさんのスポーツ団体が活動する中、無償で解放していただき、団体は感謝しかないと思う。マナーとして、借りている団体には感謝の気持ちを忘れず使用していただきたい。
- ・利用者は非常に助かっていると思う。

## 評価委員意見(令和6年度)

- ・これからも継続が必要な事業だと思う。
- ・練習する場が足りない中、多くの利用者は本当に助かっていると思う。マナーを守って活用してほしい。
- ・若干の費用は必要だが、広く利用されており継続を願う。
- ・利用団体、学校、役場ときちんと連携がとれ、お互いが気持ちよく利用できるよう望む。

## 事務事業評価シート

施 策 名	青少年スポーツの振興	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	スポーツ少年団への支援と育成		

事業の目的・内容	子どもがスポーツ活動を行いやすい環境をつくり、スポーツを通して団体行動や仲間づくりに励む場を提供する。			
	<令和6年度登録状況> 団数 9団 団員登録者数 136名 指導者・スタッフ数 37名			
事業の対象	幼児～高校生、指導者			
事業費	年度	令和5年度決算	令和6年度決算	令和7年度予算
	金額	356千円	372千円	400千円

事業の実績・成果等 (数値)	町スポーツ少年団の事務局として、団員の登録申請や各スポーツ少年団大会申込等を行う。 また、各単位団に大会参加料や活動費等として、補助金を交付する。			
	(補助) ・団体割 …町スポ少へ登録している団体へ助成 ・団員割 … 〃 人数によって助成 ・認定員講習会参加費…資格取得のための講習会に参加した方への助成			

事業の評価（自己評価）	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価		B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている
評価説明及び考察、課題		・子どもたちのスポーツ環境を支える重要な役割を担っており、今後は人口減少や部活動の地域移行も見据えて指導者資格の取得・更新費用の助成、練習環境の確保など様々な面で支えていく必要がある。 ・スポーツ少年団の登録料が年々増額となっており、町の持ち出しが増えているが国等からの財政措置が少ない。また、指導者資格の取得・更新費用も増額傾向にあり、指導者不足が懸念される。	
事業の方向性		<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了	

## 事務評価委員の評価

総合評価	A
------	---

## 評価委員意見(参考:令和5年度の評価意見)

- ・支援だけでなく、指導者や団体に対する指導(体罰禁止、夜間の練習を控えるなど)を強化してほしい。
- ・少年団の活動継続・発展にも、支援の継続は必要。
- ・青少年の健全な育成のために、今後も継続を希望する。
- ・大変ありがたい事業なので、継続して実施してほしい。
- ・指導者や保護者の負担軽減にもつながると思うので、継続が必要だと思う。

## 評価委員意見(令和6年度)

- ・スポーツ少年団の活動を安定的に継続するために必要と思われる。
- ・指導者や保護者の負担軽減にもつながるので、継続が必要だと思う。
- ・担当課評価のとおり。金銭面での支援を今後考えて、予算をつけていかななくてはならないと思う。
- ・児童数が減少する中で、支援は必要不可欠と考える。

## 事務事業評価シート

施 策 名	青少年スポーツの振興	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	青森県小学生スキー大会の開催		

事業の目的・内容	スキーを通じて児童の健全育成及びスキー技術や資質の向上を目標とし、スキーの町、野辺地町を全県的に広報しながら、実行委員会を中心に町をあげて応援、実施するものである。			
事業の対象	県内小学生3～6年			
事業費	年度	令和5年度決算	令和6年度決算	令和7年度予算
	金額	654 千円	0 千円	150 千円

事業の実績・成果等 (数値)	令和6年度一部コース使用不可のため中止。代替大会を開催し県予選会とした。 競技種目：距離競技 ※大回転競技については、まかど温泉スキー場の大雨災害より休止。 参加チーム：5チーム 参加人数：29名			
-------------------	---	--	--	--

事業の評価 (自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び 考察、課題	・近年は5名前後の減少幅で推移しており、競技方法等も検討しながら実施していきたい。 ・今年度スキー場が使用可能となる見込みのため、スキークラブはじめ関係団体と連絡を密にとり、競技開催に向け準備を進めると同時に、参加周知等を改善し活気ある大会になるよう改善していく。		
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

## 事務評価委員の評価

総合評価	B
------	---

## 評価委員意見(参考:令和5年度の評価意見)

・県のスキー協会・団体と連携し、他のスキー場との持ち回り等も検討する時期ではないか。

・参加者が激減していることに驚いている。開催内容を見直してもよいのではないか。

・暖冬の時もあたりリフトも使えなかったりと、スキーを取り巻く環境が厳しくなっていると思うが、野辺地町にスキーが残るようにしてほしい。

・アルペンは無理でも、クロスカントリーは継続してほしい。

・スキー人口が減少しており運営は厳しい状況と思われるが、そのスポーツを頑張っているこどもがいる以上、頑張って続けてほしい。運営を他組織と協力して行うことをこれから考える必要があるかと思う。

・アルペン休止は残念だが、大会日数を短縮するなど工夫して実施できてよかったと思う。町外からも参加者が集まるので、継続してほしい。

## 評価委員意見(令和6年度)

・参加者が年々減少しているのは残念であるが、将来的には運営方法の見直しなども検討しながら継続してほしい。

・クロスカントリースキーは、ぜひ継続してほしい。

・小学校統廃合をにらみ、早急に再検討をすべきではないか。

・スキー人口は減ってきているのは確かであるが、スキー発祥の地のプライドを持ち野辺地一丸となって頑張してほしい。

## 事務事業評価シート

施 策 名	競技スポーツの推進	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	青森県民駅伝競走大会選手強化支援		

事業の目的・内容	県主催の市町村対抗駅伝競走大会である。 各学校の陸上部、スキー部顧問、アスリートクラブ等で実行委員会を組織し、参加対象者の小学生、中学生、高校生、一般選手を育成して、町選手団として大会に臨む。			
事業の対象	小学生・中学生・高校生・一般			
事業費	年 度	令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算
	金 額	740 千円	795 千円	795 千円

事業の実績・成果等 (数値)	期日：令和6年9月1日（日）青森市			
	結果：総合の部 10 位 町の部 3 位			
	選手選考会 7/7, 7/13			
	現地試走会 8/17			
	5/20	第1回実行委員会		
	7/22	県へ選手名簿提出		
	8/19	市町村代表者会議		
	8/20	第2回実行委員会兼付添者会議		

事業の評価 (自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び 考察、課題	・選手選考会に参加していただける選手が年々減少しており、今後選手確保が 難しくなると感じている。		
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

## 事務評価委員の評価

総合評価	A
------	---

## 評価委員意見(参考:令和5年度の評価意見)

- ・壮行式的な行事は事前に行い、駅伝当日の朝は選手にゆとりをもたせてあげたい。
- ・選手、関係者の努力に敬意を表したい。今後も継続を望む。
- ・毎年参加ができ、良い結果を残していることは、素晴らしいと思う。
- ・町ぐるみで支援している姿勢が伺える。ただし年々選考会に参加する人数が減っているというのは様々な事情があると思われるので、その在り方をもう一度検討する必要もあるのではないかと思います。
- ・これからも上位入賞を目指して頑張ってもらいたい。町民の多くも期待していると思う。

## 評価委員意見(令和6年度)

- ・野辺地町の名を背負って頑張ってくれる選手やスタッフのためにも継続をお願いします。
- ・青森県のビックイベントなので、今後もぜひ支援をお願いします。
- ・出場を目指す選手には大切な事業と思うので、継続し支援していただきたい。
- ・取組強化の結果が出ており、町民として応援する方も増えているので、ぜひ頑張ってもらいたい。



## 事務事業評価シート

施 策 名	競技スポーツの推進	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	町スポーツ協会活動支援		

事業の目的・内容	当町のスポーツ振興の中核を担うスポーツ協会を支援し、町民の体力・競技力を育てるとともに、スポーツにより町の活性化に資するものである。			
	令和6年度 加盟団体 21			
事業の対象	スポーツ協会員			
事業費	年 度	令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算
	金 額	700 千円	700 千円	900 千円

事業の実績・成果等 (数値)	○第47回上北郡総合スポーツ大会参加支援 主会期：令和6年6月1日（土）、2日（日） 会場：六ヶ所村ほか 総合成績：7町村中4位 （参加競技：16競技中8競技） 優勝種目：柔道、ボウリング			
	○第77回市町村対抗青森県民スポーツ大会参加支援 主会期：令和6年7月27日（土）、7月28日（日） 西北地域 総合成績：30町村中19位 （参加競技：20競技中6競技） 優勝種目（町村の部）：なし			

事業の評価 (自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び 考察、課題	・加盟団体実施事業に対し、事業活動費や大会派遣費に助成することにより継続的な活動ができ、町民に各種スポーツの魅力を発信できていると思われる。 ・年々加盟団体の会員総数が減少しており、今後は各団体会員数の確保・維持が課題と思われる。		
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

## 事務評価委員の評価

総合評価	B
------	---

## 評価委員意見(参考:令和5年度の評価意見)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般町民にとってどのような意義があるのか検討してほしい。</li> <li>・スポーツ協会参加の各団体活動継続に向けて、さらに支援強化を望む。</li> <li>・高齢化が進み、参加が大変なところもある中で継続して参加しているので、今後も支援しつつ、参加可能な各団体に人が増えるようにしてほしい。</li> <li>・高齢化の課題もあるが、町民の方に広くスポーツに接してもらうためにも、支援はこれからも必要だと思う。</li> </ul>
---

## 評価委員意見(令和6年度)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も支援は必要だと思う。広報活動等で各団体の会員数を増やす工夫も必要である。</li> <li>・高齢化の波が全国的に押し寄せてきている中、良く継続している。得意な分野で活躍できるように今後も支援をお願いする。</li> <li>・当町のスポーツに係る中心的組織であり、引き続き支援を継続していただきたい。</li> </ul>
---

## 事務事業評価シート

施 策 名	競技スポーツの推進	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	競技スポーツ強化支援事業		

事業の目的・内容	まち・ひと・しごと創生総合戦略登載事業 東北大会、全国大会への出場が決定した町内小中学校、高等学校に在籍する個人、団体に対し、事前の強化合宿及び遠征に必要な経費を助成し、大会での上位入賞を支援するとともに、町のこどもたちの目標となる選手の育成及び競技力向上を目指し、活気ある町勢を実現する。 平成28年度より実施。			
	町内小学校、中学校、高等学校に在籍する個人・団体			
事業費	年度	令和5年度決算	令和6年度決算	令和7年度予算
	金額	2,801 千円	2,592 千円	2,200 千円

事業の実績・成果等 (数値)	令和6年度助成実績額	2,591,493円
	内訳：中学（東北）	2団体2件 79,891円
	中学（全国）	1団体1件 60,000円
	高校（東北）	4団体8件 2,147,602円
	高校（全国）	2団体5件 304,000円

事業の評価（自己評価）	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	・助成対象者へ経費支援を行うことで、大会での好成績を期待する。 ・年々東北大会・全国大会出場等成果は表れているため、引き続き支援を行っていきたい。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

## 事務評価委員の評価

総合評価	B
------	---

## 評価委員意見(参考:令和5年度の評価意見)

- ・一般町民にとってどのような意義があるのか検討してほしい。
- ・担当課評価のとおり。
- ・継続を希望する。
- ・遠征や強化合宿は経済的負担が大きいいため、必要な事業だと思う。

## 評価委員意見(令和6年度)

- ・遠征や強化合宿は経済的負担が大きいいため、継続が必要だと思う。
- ・経済的負担の軽減は理解できるが、助成の対象が全体として理解されているのか不明である。



## 事務事業評価シート

施 策 名	社会体育施設・設備の整備・運営	担当課名	社会教育・スポーツ課
事務事業名	体育施設の総合的な修理修繕と運営		

事業の目的・内容	住民が気軽にスポーツを楽しむことが出来るよう、使いやすく、快適性のある身近なスポーツ施設の整備促進に努め充実を図る。			
事業の対象	社会体育施設（スポーツ施設）			
事業費	年度	令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算
	金額	16,653 千円	5,561 千円	4,191 千円

事業の実績・成果等（数値）	各社会体育施設修繕 令和6年度			
	支出	町立体育館	修繕	1,619,756円
		運動公園	修繕	212,102円
		屋内温水プール	修繕	1,757,316円
		体育センター	修繕	231,550円
		あったかハウス	修繕	1,096,425円
		まかどスポーツセンター	修繕	210,870円
			備品購入	5,500円
			備品購入	227,260円
			備品購入	199,650円
事業の実績・成果等（数値）	①野辺地町立体育館			
	修繕：競技場時計交換修繕、水銀ランプ交換修繕（2回）、旗ポール撤去修繕ほか			
	備品：バスケットゴール網			
	②野辺地町運動公園			
	修繕：乗用芝刈機点検整備、刈払機点検整備、野球場ベンチ裏手洗器給水栓修繕			
	備品：テニスコート審判台、インパクトドライバー			
	③屋内温水プール			
	修繕：トレッドミル修繕、水銀灯交換修繕、事務室系統床暖房ヘッダー交換修繕ほか			
	備品：ストレッチマット、高圧洗浄機			
	④体育センター			
事業の実績・成果等（数値）	修繕：天井修繕、水銀灯交換修繕			
	⑤あったかハウス			
	修繕：スロープ修繕、石碑修繕、圧雪車タイヤ修繕ほか			
	⑥まかどスポーツセンター			
	修繕：男女トイレフラッシュバルブ交換修繕、ガラス修繕ほか			

事業の評価（自己評価）	必要性（町民ニーズに変化があり、事業を行う必要がある。）		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性（施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。）		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性（事務効率化、コスト縮減しているか。）		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度（計画通りに目標を達成できたか。）		
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	A	優れた取組みが多く、十分成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	成果：予算の範囲内で工事・修繕・備品購入等が予定通り実施できた。 課題：体育施設において修繕等を計画的に実施しているが、各施設において突発的な修繕が発生している。		
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

## 事務評価委員の評価

総合評価	A
------	---

## 評価委員意見（参考：令和5年度の評価意見）

- ・こどもたちが安心して利用できるように、あと1コースの底上げが必要（プール）。
- ・ほとんどの施設が老朽化している現状にあり、利用者の安全第一を優先に運営してもらいたい。
- ・今後も予算不足の中継続していくと思うが、計画的にお願いしたい。
- ・安全を第一に考え、必要なところから整備をお願いしたい。
- ・老朽化で修繕も大変だと思うが、安全で快適に利用できるようにこれからもお願いしたい。

## 評価委員意見（令和6年度）

- ・老朽化で修繕も大変だと思うが、安全で快適に利用できるようにしていただきたい。
- ・お金のかかることが多くて大変だと思う。必要なところから進めてほしい。
- ・ほとんど全ての施設が老朽化しており、計画的な修繕・改良が急務と考える。
- ・予算を伴う事業なので仕方がないのかもしれないが、建て替えを検討しても良い施設が多いように思われる。